

2017年6月1日
しらすぎホールディングス株式会社

「白鷺電気工業新社屋改修工事」安全祈願祭実施について

しらすぎホールディングス株式会社（本社熊本市東区、代表取締役社長：沼田幸広、以下しらすぎホールディングス）は、6月1日（木）、熊本市東区御領8丁目において「白鷺電気工業新社屋改修工事」の安全祈願祭を執り行いましたのでお知らせいたします。

白鷺電気工業株式会社（本社熊本市東区、代表取締役社長：沼田幸広、以下白鷺電気工業）の本社社屋は、昨年4月の熊本地震により被害を受け、被害認定調査の結果「半壊」の判定を受けておりました。新社屋では、（1）災害に強いビル、（2）ZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）の導入、（3）働き方改革をコンセプトに掲げ、30年後に迎える「100年企業」を合言葉に「幸福度 No.1 企業」を目指してまいります。

1. 新社屋のコンセプト

（1）災害に強いビル

白鷺電気工業は熊本地震の際に「非常災害対策本部」を独自に設置して、電力・通信インフラの災害復旧拠点の一つとして役割を果たしました。新社屋においてはその機能を更に強固にするため「耐震等級3」相当となる耐震補強を実施し、非常用発電機や水・非常食等の生活物資を整備して災害に強いビルを目指します。併せて、社員やその家族が避難所としても活用できるビルを目指します。

（2）ZEBの導入

ZEBでは日本初*1となる「380V級の直流配電システム」と「直流電源対応LED照明」に太陽光発電・蓄電池による「創蓄連携システム」を組み合わせることで電力変換ロスを削減し、「地中熱利用換気システム」や「Low-E 複層ガラス」等の省エネ技術も導入して、一次エネルギー削減率70%を目標に50%以上の「ZEB Ready」の取得を目指します。併せて、第三者認証による評価「BELS（建築物省エネルギー性能表示制度）」の最高ランク（星5つ）取得を目指します。

（3）働き方改革

ワーク・ライフ・バランスや女性活躍の促進を図るために、女性の意見を取り入れて執務室のレイアウトを検討しています。緩やかなフリーアドレス制、集中デスクやカフェスペースの導入など労働環境・職場環境の向上を図り、近い将来はICTを活用したテレワークの導入も視野に入れて「幸福度 No.1 企業」を目指します。

2. 新社屋の概要について

- (1) 所在地：熊本市東区御領八丁目 362 番地 8
- (2) 敷地面積：1,721.55m² (約 522 坪)
- (3) 建築面積：477.74m² (約 145 坪)
- (4) 延床面積：1,290.47m² (約 391 坪)
- (5) 建物構造：鉄骨造 3 階建

3. スケジュール

- (1) 安全祈願祭：2017 年 6 月 1 日 (本日)
- (2) 解体工事：2017 年 6 月中旬～7 月下旬
- (3) 本体工事：2017 年 8 月上旬～12 月中旬
- (4) 本社移転：2017 年 12 月下旬

■ 会社概要

- ・ 商号：しらすぎホールディングス株式会社
- ・ 所在地：熊本市東区石原一丁目 11 番 29 号
- ・ 代表者：代表取締役社長 沼田幸広
- ・ 設立：2015 年 2 月
- ・ 資本金：1,000 万円

※しらすぎホールディングスは、白鷺電気工業の株式を 100%保有する持株会社です。

【本件に関するお問い合わせ先】

白鷺電気工業株式会社 管理本部管理部総務課
担当：堀川 TEL：096-380-7171 (代表)
E-MAIL：info@shirasagidenki.co.jp

*1 白鷺電気工業調べ (2017 年 5 月現在)



【別紙1】

■ 新社屋の現時点でのイメージ図



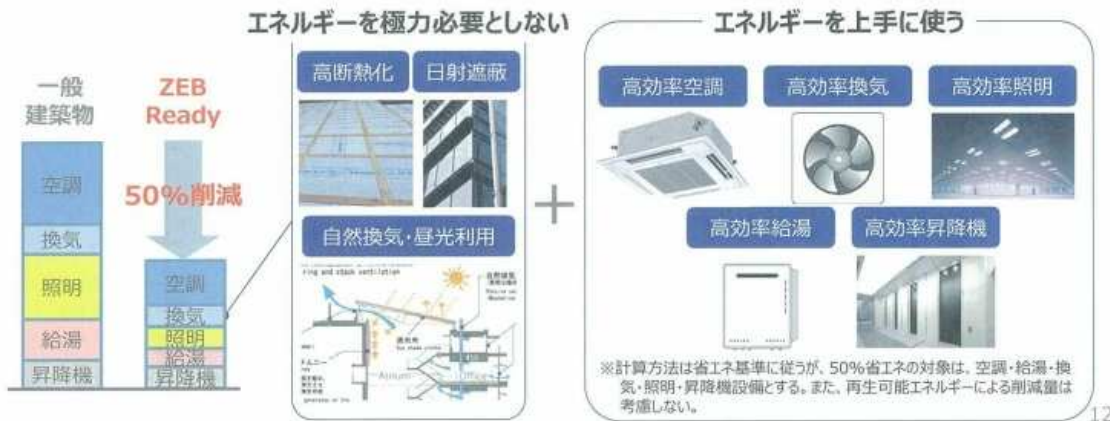
でんきで広がる楽しい地球。



しらさぎ 電気エネルギー総合システム

【別紙2】
■ ZEBの定義
ZEBの定義・評価方法（エネルギーを極力必要とせず、上手に使う建築物）

- ZEBの設計段階では、**建築計画的な手法（パッシブ手法）を最大限に活用しつつ、長寿命かつ改修が困難な建築外皮を高度化した上で、設備の効率化を重ね合わせる**ことで、省エネルギー化を図ることが重要
- 省エネ基準よりも**50%以上の省エネ**をZEB基準（**ZEB Ready**）として設定
- 上記省エネ率については**設計段階**で評価する


ZEBの定義・評価方法（エネルギーを創る建築物）

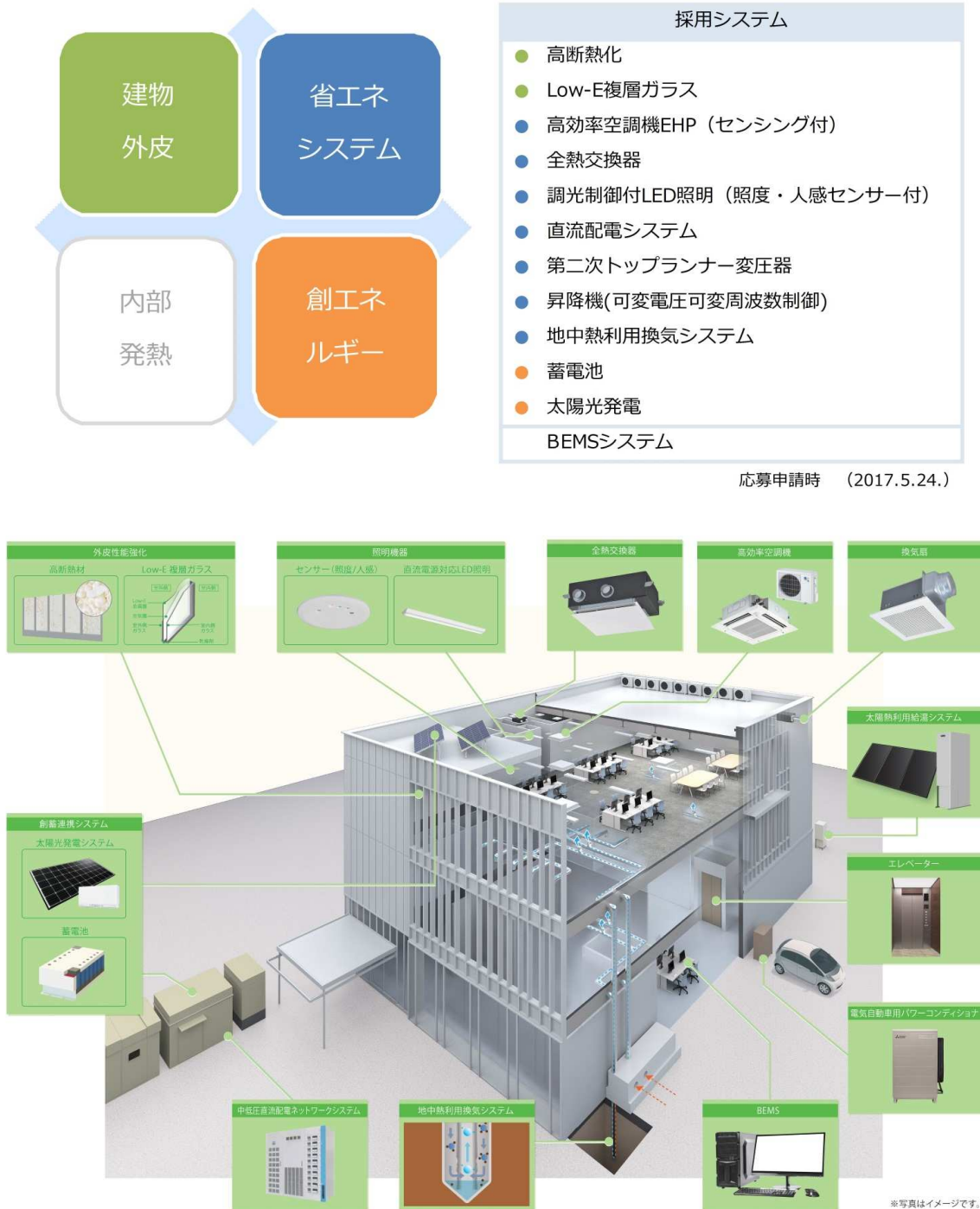
- **50%以上省エネ（ZEB Ready）**を満たした上で、**太陽光発電等によりエネルギーを創ることで、正味でゼロ・エネルギーを目指す**
 - ただし、高層の大規模建築物等では屋上面積が限られ、エネルギーを創ることに限界があるため、評価に考慮することが必要
 - **正味で75%以上省エネを達成したものをNearly ZEB**
正味で100%以上省エネを達成したものをZEB
- ※100%省エネ、75%省エネの判定方法は省エネ基準に従うが、その対象は、空調・給湯・換気・照明・昇降機設備とする。また、再生可能エネルギーはオンサイト（敷地内）を対象とし、ここでは売電分も考慮する。（ただし、余剰売電分に限り）



【別紙3】

■ ZEBの概要

白鷺電気工業株式会社 本社ZEB化事業





【別紙4】

■ 執務室レイアウト

